

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・効果検証

No	事業名	事業概要 ①目的 ②対象者 ③対象経費の内容	事業 始期	事業 終期	決算事業費 (千円)	うち交付金 活用額 (千円)	主な実施状況	効果検証	所属課	アンケート実施
1	飛騨市住民税非課税世帯等価格高騰重点支援給付金事業【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍における物価高騰支援を図るもの ②令和5年度分の住民税非課税世帯1675世帯 ③住民税非課税世帯への給付金 1675世帯×30千円を給付	R5.7	R6.2	50,400	50,250	・給付件数1680件 ・50,400千円	1680件の世帯へ給付を行い、できるだけ早急に給付を行うことで生活における経済的な不安を持つ低所得世帯への支援を行うことができた。コロナ禍における価格高騰等により生活が圧迫される世帯に対して効果的で幅広い支援ができた。	総合福祉課	
2	飛騨市住民税非課税世帯等価格高騰重点支援給付金事業（事務費）	①コロナ禍における物価高騰支援を図るもの ②令和5年度分の住民税非課税世帯1806世帯+課税未確認世帯235世帯に対する事務経費 ③消耗品費、印刷製本費、電算システム開発委託料	R5.7	R6.2	1,054	1,054	・消耗品費 48千円 ・印刷製本費 16千円 ・電算システム開発委託料 990千円		総合福祉課	
3	いきいき券交付事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による高齢者等の閉じこもり予防・物価高騰支援を図るもの ②70歳以上の高齢者、身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳を所持、もしくは介護保険認定を受けている市民 ③市内の温浴施設、タクシー・市営巡回バス、鍼灸マッサージ、宅配弁当、粗大ごみ回収、灯油配達、移動販売、ガソリン購入など高齢者等の外出・生活サービス幅広くに利用できる「いきいき券」（顔面は4.5千円：100円×45枚）を70歳以上の高齢者等に交付する	R5.10	R6.3	21,141	20,600	・いきいき券の追加交付 交付者数：5,968人 利用枚数：211,410枚 助成額：21,141千円	いきいき券の利用実績から石油製品店頭での利用が31.55%（1位）、宅配灯油が19.72%（2位）と上位を占めており物価高騰対策支援としての効果が得られた。次いで温泉施設14.15%（3位）の利用実績から閉じこもりの予防としても効果を得ることができた。	地域包括ケア課	
4	低所得世帯に対する灯油券の交付	①コロナ禍において原油価格や物価の高騰が続き、特に低所得世帯では日々の家計負担に大きな影響を与えており、地域経済の停滞を招くことも懸念される。市民生活と市内経済活動の両面における緊急対策として、低所得者世帯に対する冬季の暖房用灯油代の支援を行うもの ②R5年度分の住民税非課税世帯、在宅介護世帯 ③市内の灯油販売店舗等で使える灯油券 1世帯につき15千円（1千円×15枚綴）を発行	R5.10	R6.3	21,526	21,500	・申請1593件 ・22,778千円 (内、補助対象21,526千円)	具体的な意見収集は行っていないが、1593件と昨年度実績数を上回る形で申請数があり、「非常に助かる」といった声をいただくなど十分な支援の効果はあったと思われる。原油価格高騰・物価高騰により生活が圧迫される世帯に対して効果的で幅広い支援ができた。	総合福祉課	
5	粗飼料確保緊急対策支援給付金交付事業	①コロナ禍における物価高騰の影響により、大部分を輸入に頼る家畜用粗飼料の価格が値上げを続けており畜産農家の事業継続や経営への深刻な打撃を与えており、牛の飼育には毎日欠かすことなく粗飼料給餌が必要であることから、緊急的かつ即時的な支援として、粗飼料調達に対する給付金の交付を行うもの ②肉用牛又は乳用牛を飼育する市内畜産農家 ③令和5年と令和4年の乾牧草1トンあたりの輸入価格の差額15,000円の2分の1の7,500円を基礎額とし、基本給餌量に応じた金額の飼育頭数分を交付	R5.6	R6.3	35,972	35,900	・対象農家数：24事業者 ・対象頭数：計3,135頭 内訳：繁殖雌牛1,293頭 肥育牛 1,075頭 乳牛 79頭 子牛 688頭	配合飼料価格安定制度では対象外となる「粗飼料」について、市内の全養牛農家の支援を行うことができた。粗飼料の価格高騰が長期化する非常に厳しい状況下において、当該支援を実施したことで、市内養牛農家の経営安定化と、全国有数のブランド牛である「飛騨牛」の生産体制の維持に大きく寄与することができた。	畜産振興課	

No	事業名	事業概要 ①目的 ②対象者 ③対象経費の内容	事業 始期	事業 終期	決算事業費 (千円)	うち交付金 活用額 (千円)	主な実施状況	効果検証	所属課	アンケート実施
6	省エネ対策設備導入補助金	①コロナ禍において水道光熱費の高騰に伴う事業者への負担を軽減するため、従来に比べて効率的な設備の導入費用の一部を支援することで設備導入を促進し、事業者の光熱水費の削減を図り、負担を軽減するもの ②市内に本店、本社及び事業所を有する商工事業者 ③市内の事業者において使用する高効率空調、高効率照明、業務用給湯器、冷凍冷蔵設備等の設備導入への補助 (正社員従業員1名以上5名以下・・・補助率1/2、上限30万円 正社員従業員6名以上・・・補助率1/2、上限50万円)	R5.4	R6.3	3,520	3,000	・9事業者 3,520千円の補助 LED改修、空調改修等	光熱水費高騰の中、空調・LED照明等の導入により省電力化を進める事業者を支援することが出来た。	商工課	
7	融資制度利子等補助金	【返済ゆったり資金等利子補給制度】 ①コロナの影響により経営を圧迫されている個人、法人の経営安定化を図るもの ②市内に住所を有する個人又は、市内に本店・事業所を有する法人 ③岐阜県信用保証制度「返済ゆったり資金」及び岐阜県信用保証協会「伴走特別保証」を利用した融資について、借り換え分を含む支払利子の1%に相当する額を1年間助成 【飛騨市中小企業経営安定資金融資制度】 ①コロナによる経済環境の変化により経営を圧迫されている個人・法人の経営安定を図るもの ②市内に住所を有する個人又は、市内に本店・事業所を有する法人 ③令和5年度に市内事業所に補給する利子相当分のみを交付対象経費とする(本年度支払分のみ対象。ただし、過払い分返金額は補助対象事業から除外する)3年間利子補給1/2を実施	R5.4	R6.3	6,270	5,000	【返済ゆったり資金等利子補給制度】 ・利子補給件数13件 1,293千円 【中小企業経営安定資金融資制度】 ・利子補給件数102件 4,977千円 (内、補助対象 千円)	【返済ゆったり資金等利子補給制度】 新型コロナウイルス関連融資の借入を受けてから3年を経過し、据置期間終了等に起因する資金繰り改善に貢献。 【中小企業経営安定資金融資制度】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた先の資金繰りを円滑化する目的を達成。	商工課	
8	住宅リフォーム補助	①コロナ禍による原材料高騰等により停滞した市内住宅関連事業者に対して需要喚起による事業者への支援を行い、経済活性化を図るもの ②市民 ③住宅リフォーム補助 対象工事費が100万円を超える工事： 上限50万円 補助率1/3 対象工事費が100万円以下の工事： 上限20万円 補助率1/5	R5.4	R6.3	59,763	1,700	住宅リフォーム補助金 190件、59,763千円支援 【100万円を超える工事】 109件=51,172千円 【100万円以下の工事】 81件=8,591千円	本助成金を基に市内住宅関連事業者に対し、総事業費約3億3千万円(5.5倍)の業務を提供することができた。	建築住宅課	
9	住宅省エネリフォーム助成金	①コロナ禍による光熱水費の高騰に伴う家計への負担を軽減するため、一定の省エネ基準を満たす改修工事に対する費用を支援することで、住宅の快適性、耐久性の向上や光熱水費の低減効果を図るもの ②市民 ③外壁、屋根、床等の断熱改修や太陽光熱利用システム、節水型トイレ、高断熱浴槽等の改修工事への補助(上限30万円)	R5.4	R6.3	9,638	3,200	住宅省エネリフォーム助成金 98件 改修工事内訳(重複あり) ・開口部の断熱改修78件 ・外壁等の断熱改修23件 ・エコ住宅設備設置31件	本助成金を基に市内住宅関連事業者に対し、総事業費約145,000千円(経済効果16.0倍)の業務を提供することができた。	建築住宅課	
10	スキー振興事業 (GoToスキー)	①新型コロナウイルス感染症の影響により、児童が密になるスポーツは自粛ムードとなる中、感染リスクが少なく開放的に楽しめるスノースポーツの振興に焦点を当て、市内小中高学生のリフト券無料化補助、スキーレッスン補助、小学校スキー教室支援を実施することで、市内スキー場・宿泊施設の利用促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により停滞していた経済の活性化を図るもの ②スキー場、スキースクール ③リフト無料化、スキーレッスンの補助金、スキー教室講師派遣の委託料	R5.12	R6.3	9,293	9,223	【リフト無料化】 延利用人数 小学生2,888名 中学生305名 高校生170名 計3,363名 【スキーレッスン補助】 延べ94名 【スキー教室講師派遣】 指導者派遣延べ77名	令和5年度シーズンは記録的な暖冬となり、年末年始をはじめ市内スキー場の開場期間が大幅に短縮されたこともあり、リフト無料化補助、スキーレッスンとともに延べ利用者は大幅減となったが、アンケート調査においてはリフト無料化対象者のうち6割程度がスキー場を利用しており、継続してコースの高い事業であり、子どもたちの冬季間の運動不足解消やスポーツ離れの抑止、スキー場の集客、経済の活性化に繋がった。	スポーツ振興課	○
11	水道施設の動力費高騰支援事業	①水道施設では、導水・送水・配水施設におけるポンプの使用や、浄水処理等の過程において多くの電力を消費するが、電力価格高騰により事業経費が増大している。これらのコロナ禍における物価高騰対応事業として、基準年度との比較により増加した動力費用分に対し一般会計から事業会計へ繰出金として支援することにより事業経営の安定化を図るもの ②飛騨市水道事業会計 ③基準年度との比較により増加した動力費用分 各月のkwh当たり単価を算出後、使用料を乗じて今年度増加した電気使用量を支援	R5.4	R6.3	6,515	6,000	・飛騨市水道事業会計への支援額 6,000千円 ・経常収支比率 118.53% (前年度比0.2%減)	水道事業経営戦略では急激な電力価格高騰は見込んでいないことから、水道事業経営に大きな影響があったが、今回の支援により健全な事業経営を継続することができた。	水道課	

No	事業名	事業概要 ①目的 ②対象者 ③対象経費の内容	事業 始期	事業 終期	決算事業費 (千円)	うち交付金 活用額 (千円)	主な実施状況	効果検証	所属課	アンケート実施
12	抗原定性検査キット購入 助成金	<p>①新型コロナウイルス感染症対策として、家庭等において体調が気になる場合等にセルフチェックをすることで、医療機関の受診につなげ、感染拡大防止を図るため、家庭に検査キットを常備できるよう500円で購入できる体制を整えるもの</p> <p>②市民</p> <p>③検査キット購入助成</p>	R5.4	R5.5	5,752	57	<p>簡易検査キット購入助成 協力店 9店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入者延べ 1,091人 ・購入総数 5,021キット ・5,752千円 	<p>購入者延べ1,091人に支援ができ、行動前後に検査を行うことで、5類移行後も市内における感染拡大防止や市民の安心につながった。</p>	市民保健課	
合計					230,844	157,484				